

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		下水道雨水建設改良事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展		
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全	所属部	水道局	課長名	坂田 寛之
	施策	16	住環境の充実	所属課	下水道課	担当者名	澤田 哲郎、橋本 育将
	業務分野	56	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全	所属班	下水道班	(内線)	5284
予算科目	会計企業	款	項	目	事業連番	法令根拠	下水道法 合志市下水道条例
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 29 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	公共下水道雨水計画に基づき函渠を整備することにより、大雨による災害を未然に防ぐ事業である。大雨による災害等から市民の生命と財産を守るため、公共下水道計画に基づき、全体計画の約50%を整備してきている。近年、ゲリラ豪雨等による浸水被害が発生している。
【業務の流れ】	下水道事業認可区域の函渠整備 ①測量設計委託契約 ②実施設計書の作成 ③道路占用申請 ④工事請負契約の締結 ⑤下水道函渠工事 ⑥竣工検査 ⑦支払い事務 ⑧事業に伴う国庫補助金要望、申請、交付、検査事務
【主な予算費目】	委託料、工事請負費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

雨水幹線等測量及び水位・降雨観測業務および下水道事業雨水管理方針策定業務を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

合志市雨水出水(内水)浸水想定区域図作成及び大池排水区段階的整備計画を策定する。

③予算の主な増減の理由

合志市雨水出水(内水)浸水想定区域図及び作成び大池排水区段階的整備計画業務委託料の増。

成果指標

ア 浸水被害解消戸数(床下・床上)

(単位)

戸

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	戸	0	0	10	0	10	10	10	10
事業費	国庫支出金	千円	17,684	22,500	24,864	112,885	25,000	5,000	5,000
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円	15,900	14,200		104,700			
	その他	千円	1,784	8,300	34,867	33,418	35,600	5,000	5,000
	繰入金	千円							
(A) 事業費計	千円	35,368	45,000	59,731	251,003	60,600	10,000	10,000	10,000

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

今後も必要に応じて、雨水排水対策を継続していく。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)